

【閉会式における仕分け委員の講評・感想】

【座長】

○一昨年度、昨年度と比較し、今年度の市民委員は勉強家が多く、市に対して非常に多くの資料を要求したこともあり、とても勉強になった。良い評定ができたかどうかは、それぞれの委員が感想を持っていると思う。

【副座長】

○多くの市民の方に、市民委員をやっていただきたいというのが、私からのお願いである。難しく考える必要はなく、単純に市民としての経験や観点から意見を述べていただければ、より良い事業仕分けを来年以降も続けていけると思っている。

【委員】

○初めて、仕分け委員となったが、やり残したことがあるかなと少し思っている。資料要求をたくさん行い、すべてに目を通した。久しぶりに勉強させていただいて、市の職員の協力に感謝している。

○結果については、不安である。仕分け自体を仕分けした方が良いのではないか。仕分け委員を仕分けした方が良いのではないか。と言われなかと心配している。

【委員】

○形式的な流れの中で行われ、大した議論もなく終わるのかなと思っていたが、中に入ると個人的な意見であったり、何でも言わせていただける場所であった。資料要求に対しても市の職員に迅速に全て対応していただいた。なかなか市民が行政に携わる場所というのが少ないと思っていたが、仕分け委員をやったことで、非常に色々なことを聞くことができ、色々な意見を言える場であったと思いました。傍聴していただいた方の中で、興味を持った方がいらっしゃいましたら、来年度以降参加していただければ、違った形で市民として立っていただけるのではと思う。

【委員】

○資料要求に対する迅速な対応に大変感謝している。

○私は、事業仕分けとは、色々な市民の目を見ていくことが望ましいと思っている。来年度は、ぜひ、傍聴者の中から何名か仕分け委員として仕分けをしていただければと思っている。

【委員】

○私は、今回3回目の委員である。毎回、前回よりも進化したものにしたいという熱意を持って取り組んだが、できたかどうかは不安である。

○今、世の中は、地域主権という新しい流れがある中で、このような市民参加という形は、非常に重要となってくる。これから、あらゆる分野で市民参加ということが鍵になるので、傍聴者のみなさん、色々な機会があると思うので、ぜひ、そういった機会に参加していただいて、市民自治をみなさんで育てていただきたい。

○私は、現在市が直面している財政危機を含めた色々な厳しい状況をこういった事業仕分けが、いささかでも改革に貢献できればという思いがある。ぜひ、行政側にもがんばっていただかないといけないことだが、次年度へ反映させていただきたいと思っている。

【委員】

○行政のサービスとは、こういった形であるべきか。福祉においては、100%というものは無い。外から見ていると比較的わかるのだが、中で働いている職員の方々は、与えられている仕事をそのままやるだけであり、構造がどうか仕組みがどうか、あまり意識するわけにはいかない。ですから、外からの目で、他の市と違う等、現場からの意見や提案をしないと中にいる人は、何を言われているのかわからないという意識は、強く感じた。例えば、他の市と比較してみるとか、そういう方向に展開していただければ、こういった仕分けが良い方向へ向くのではないかと思う。

【委員】

○今回、事業仕分けに携わって感じたことは、市民も行政もない。ともかく、一体になって、物事を改革するという斬新的な考え方を持たないと街がもたない。私は、市の財政を心配しています。足りないです。市民が高齢化してきて、みなさんが年金生活です。年金から納める市民税は、わずかです。固定資産税も取れません。そうしたら、支出を抑えなければならない。これは、もう大前提です。私は、こういった形で仕分け委員として携わってきたんですが、市の職員には、様々な資料要求に答えていただいたことで、大変勉強になり、感謝している。今後もみなさんと顔を合わせることがあると思いますが、よろしくお願いいたします。

【委員】

○私は、3回目の委員だが、本年は、従来になく細かい資料まで用意していただき、大変感謝している。担当部署の方々には、うまく寄り添っていただいたという感じがした。今年、1つさわやかだったのは、実はいただけない資料もあった。ある意味、際どいかなという質問もさせていただいた。その都度、公開できない理由をはっきりとさせていただいた。そういった面が大変ありがたかった。

○市民委員の方々が非常に熱心で、様々な提案をさせていただいた。ただちに予算に反映させる。あるいは、市政に反映させるということはないかもわからない。少数意見であっても正しいものは、いつか日の目を見るかと思う。コマーシャルで、いつやるんですか。今でしょう。というものがあるが、明日から取り組まないと何十年先は無いかと思

われるので、行政・議員・市民の方が関心を持ち続けて、この街を良い街にしていきたいとお互いに協力させていただければと思っている。

【委員】

○初めての仕分け委員をやった。この街のお金の流れ、補助金、委託費を見させていただき大変勉強になった。これを本来ならば、市議会議員と話しあいながら、市民の方々と話し合いながら、子どもたちの意見を聞きながら、仕分けを進めていくべきであったなぁと不満に思っている。市役所の事業ですが、それに関わる人間がいる。それに関わる市民がいる。その人達と一緒に考えていかなければならないと改めて感じている。